

リコイル

リコイル リこいる

燃料ペレットの表面近くで核分裂片が、反跳エネルギーによって直接ペレットから放出する機構をリコイル（または反鋸）という。FPガス放出機構（リコイル、ロックアウト機構および拡散機構）のうちの1つである。放出されたFPガスは燃料棒内のフリーボリューム（空隙）を満たし、ペレット-被覆管ギャップの熱伝達率を低下させ、燃料温度を上昇させると同時に、燃料棒内の圧力上昇を引き起こす。この機構は燃料の温度に依存しない。

<登録年月>

2007年10月
